

6月20日（金）

おいしい給食をありがとう！

葛城市の給食センターで、市内の給食を担当している栄養教諭の渡邊先生に1年生を対象に給食の話をしてもらいました。渡邊先生は、給食を食べる子どもたちや職員が、おいしく、栄養バランスよく、食べてもらえるように献立を考えてくれています。

子どもたちが、ビックリしていたのが、調理器の大きさです。しゃもじ、おたま、なべなど、見たこともないビッグサイズ！おたまは、一度に10人分をすくうことができるそうです。

また、コロッケが並んで、コンベアで油の中に運ばれていき、出てきたときにはできあがっている映像を見ると、驚きと感動の歓声があがっていました。

作っている人たちの姿や気持ちを知ることは、感謝の気持ちを持つことにつながります。今回の授業が、当たり前のように食べている家での食事も、お家の人が、心を込めてつくっていることを再認識する機会になればうれしいです。

